令和８年９月２０日
第５回きた eco 道場

# 第5回きたeco道場まとめ

## 気候ストライプから描く、私たちの未来年表
## ～お天気実験室～

### 1 雲・雨と危険な天気

雲は、空気の中にある水蒸気が冷えて、小さな水や氷のつぶになり、それがたくさん集まってできます。雲の中で大きくなった水や氷のつぶは、雨として地上に落ちてきます。雨つぶは、落ちるときに下から空気を受けるため、あんパンのような形になります。積乱雲が発達すると、激しい雨や雷、ひょう、竜巻などが起こることがあります。竜巻が近づいたときは、物置やプレハブではなく、丈夫な建物の中に入り、窓から離れましょう。

### 2 気候ストライプと地球温暖化

気候ストライプは、長い間の気温の変化を色で表したものです。一本のしまが一年を表し、青色は基準より気温が低かった年、赤色は高かった年です。東京と世界のストライプを見ると、最近は赤色の年が多くなっていることが分かります。
地球温暖化とは、昔と比べて地球の気温が上がっている状態です。原因の一つは、電気を作ったり、ガスやガソリンなどを燃やしたりするときに出る二酸化炭素です。温暖化が進むと、暑い日や大雨が増えたり、海や氷河、生き物、農作物、季節などに影響が出たりします。

### 3 地球の未来のためにできること

地球温暖化に対してできることは、大きく二つあります。一つ目は、省エネや自然の力を利用した発電などによって、二酸化炭素を出す量を減らすことです。二つ目は、天気予報を確認したり、暑さや大雨に備えたりして、変化する気候の中でも安全に暮らせるようにすることです。
未来年表で考えた未来に向けて、自分にできることから少しずつ始めていきましょう。